

## '18 後期 理系 ④

提出 年 月 日 名前

$f(x) = \frac{1}{2}(e^x + e^{-x})$  とし、曲線  $y = f(x)$  を  $C$  とする。また、 $s > 1$  とし、 $0 \leq x \leq \log s$  の範囲における  $C$  の長さを  $L(s)$  とする。ただし、 $\log s$  は  $s$  の自然対数であり、 $e$  は自然対数の底である。

- (1)  $L(s)$  を  $s$  で表せ。
- (2)  $P$  を  $x$  座標が  $\log s$  であるような  $C$  上の点とし、この点での  $C$  の接線を  $l$  とする。 $Q(v, w)$  を  $v < \log s$  かつ  $PQ = L(s)$  を満たす  $l$  上の点とするとき、 $v$  と  $w$  を  $s$  で表せ。
- (3) (2) において、 $s$  が 1 より大きい実数を動くとき、点  $R(-v + \log s, w)$  の軌跡を座標平面上に図示せよ。

'18 後期 理系 ④

$f(x) = \frac{1}{2}(e^x + e^{-x})$  とし、曲線  $y = f(x)$  を  $C$  とする。また、 $s > 1$  とし、 $0 \leq x \leq \log s$  の範囲における  $C$  の長さを  $L(s)$  とする。ただし、 $\log s$  は  $s$  の自然対数であり、 $e$  は自然対数の底である。

- (1)  $L(s)$  を  $s$  で表せ。  
 (2)  $P$  を  $x$  座標が  $\log s$  であるような  $C$  上の点とし、この点での  $C$  の接線を  $l$  とする。 $Q(v, w)$  を  $v < \log s$  かつ  $PQ = L(s)$  を満たす  $l$  上の点とするとき、 $v$  と  $w$  を  $s$  で表せ。  
 (3) (2) において、 $s$  が 1 より大きい実数を動くとき、点  $R(-v + \log s, w)$  の軌跡を座標平面上に図示せよ。

(1)  $f'(x) = \frac{1}{2}(e^x - e^{-x})$  より

$$\sqrt{1 + (f'(x))^2} = \sqrt{1 + \frac{e^{2x} + e^{-2x} - 2}{4}} = \frac{\sqrt{(e^x + e^{-x})^2}}{2} = \frac{e^x + e^{-x}}{2} \quad (e^x + e^{-x} > 0 \text{ より}) \text{ なので,}$$

$$L(s) = \int_0^{\log s} \frac{e^x + e^{-x}}{2} dx = \frac{1}{2} [e^x - e^{-x}]_0^{\log s} = \frac{1}{2}(s - s^{-1}) - \frac{1}{2}(1 - 1)$$

よって  $L(s) = \frac{1}{2}\left(s - \frac{1}{s}\right)$

(2)  $\vec{PQ}$  は  $-\left(\frac{1}{f'(\log s)}\right)$  向きで大きさが  $L(s)$  なので、

$$\vec{OQ} = \vec{OP} - \frac{L(s)}{\sqrt{1 + (f'(\log s))^2}} \begin{pmatrix} 1 \\ f'(\log s) \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} \log s \\ \frac{1}{2}\left(s + \frac{1}{s}\right) \end{pmatrix} - \frac{\frac{1}{2}\left(s - \frac{1}{s}\right)}{\frac{1}{2}\left(s + \frac{1}{s}\right)} \begin{pmatrix} 1 \\ \frac{1}{2}\left(s - \frac{1}{s}\right) \end{pmatrix}$$

よって

$$v = \log s - \frac{s - \frac{1}{s}}{s + \frac{1}{s}}$$

$$w = \frac{1}{2}\left(s + \frac{1}{s}\right) - \frac{1}{2} \cdot \frac{\left(s - \frac{1}{s}\right)^2}{s + \frac{1}{s}} = \frac{1}{2\left(s + \frac{1}{s}\right)} \left\{ \left(s + \frac{1}{s}\right)^2 - \left(s - \frac{1}{s}\right)^2 \right\} = \frac{2}{s + \frac{1}{s}}$$

(3)  $R(x, y)$  とおく。

$s$  が  $s > 1$  を満たして動くときに  $R$  が描く図形を  $W$  とおくと、

$$R(x, y) \in W \iff \exists s (> 1), (x, y) = (-v + \log s, w)$$

$$\iff \exists s (> 1) \left[ x = \frac{s - \frac{1}{s}}{s + \frac{1}{s}} \wedge y = \frac{2}{s + \frac{1}{s}} \right]$$

$$\iff \exists s (> 1) \left[ s + \frac{1}{s} = \frac{2}{y} \wedge s - \frac{1}{s} = \frac{2x}{y} \right]$$

$$\iff \exists s (> 1) \left[ s = \frac{1+x}{y} \wedge \frac{1}{s} = \frac{1-x}{y} \right]$$

$$\iff \frac{1+x}{y} \cdot \frac{1-x}{y} = 1 \wedge \frac{1+x}{y} > 1$$

$$\iff x^2 + y^2 = 1 \wedge \frac{x-y+1}{y} > 0$$

よって  $W : x^2 + y^2 = 1 \wedge \frac{x-y+1}{y} > 0$  なので、図示は右図実線部。

